



## プレスリリース

平成24年6月5日

独立行政法人国立科学博物館

### 東日本大震災被災地域復興支援

#### 「科博コラボ・ミュージアム」の実施について

独立行政法人国立科学博物館（館長：近藤 信司）は、岩手県・宮城県・福島県の被災地域において、現地の博物館を支援するとともに、現地の人々（特に子ども達）を元気づけることを目的に、「科博コラボ・ミュージアム」を実施します。

被災地域においては、博物館に収蔵・展示されていた資料等の復旧など地道な活動が行われているところですが、「科博コラボ・ミュージアム」では、現地の博物館と連携し、恐竜アロサウルスの全身骨格標本や地元ゆかりの標本資料の展示・紹介を行うとともに、関連するテーマの講演会や体験教室を実施します。

平成24年度は岩手県内各地の博物館において実施することとしており、宮城県、福島県での実施に向けた現地との調整も進めています。

※「科博コラボ・ミュージアム」は、地域の博物館への支援並びに地域の自然科学の振興を図るための事業です。具体的には国立科学博物館と地域の博物館が連携して、各地域の自然、文化、産業などに関連したテーマで展示と講演会、体験教室などの博物館活動を行うものです。

#### 本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

事業推進部 連携協力課長 高尾 敏史

連携協力課 主任 原田 光一郎

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

TEL:03-5814-9860, 9861 FAX:03-5814-9898

E-mail:renkyo@kahaku.go.jp <http://www.kahaku.go.jp/>

# 東日本大震災被災地域での科博コラボ・ミュージアム(復興支援)

岩手県・宮城県・福島県の被災地域の復興支援を目的として、現地の拠点となる博物館と連携し、科博コラボ・ミュージアムを実施する。平成24年度は岩手県において実施することとし、あわせて宮城県、福島県での実施に向けた現地との調整を行っている。

## 実施概要

### 【主催】

国立科学博物館  
全国科学博物館振興財団  
岩手県内の開催博物館

### 【事業内容】

1. 展覧会の開催
  - ・恐竜アロサウルスの全身骨格標本など国立科学博物館所蔵の標本の展示・紹介
  - ・地元ゆかりの標本資料等の展示・紹介  
(例:宮沢賢治ゆかりの化石や資料、震災からレスキューされた標本資料)
2. 関連するテーマの講演会開催
3. 関連するテーマの体験教室実施  
※1～3を各博物館の希望に応じて実施

### 【実施場所】

- ① <久慈市> 久慈琥珀博物館 (6月27日～8月7日)
- ② <遠野市> 遠野市立博物館 (7月20日～9月7日)
- ③ <陸前高田市> 陸前高田市役所 (8月11日～8月19日)
- ④ <盛岡市> 岩手県立博物館 (9月11日～12月9日)
- ⑤ <大船渡市> 大船渡市博物館 (12月12日～4月14日)
- ⑥ <一関市> 芦東山記念館 (1月11日～4月14日)

※開催スケジュールは変更になる場合があります。

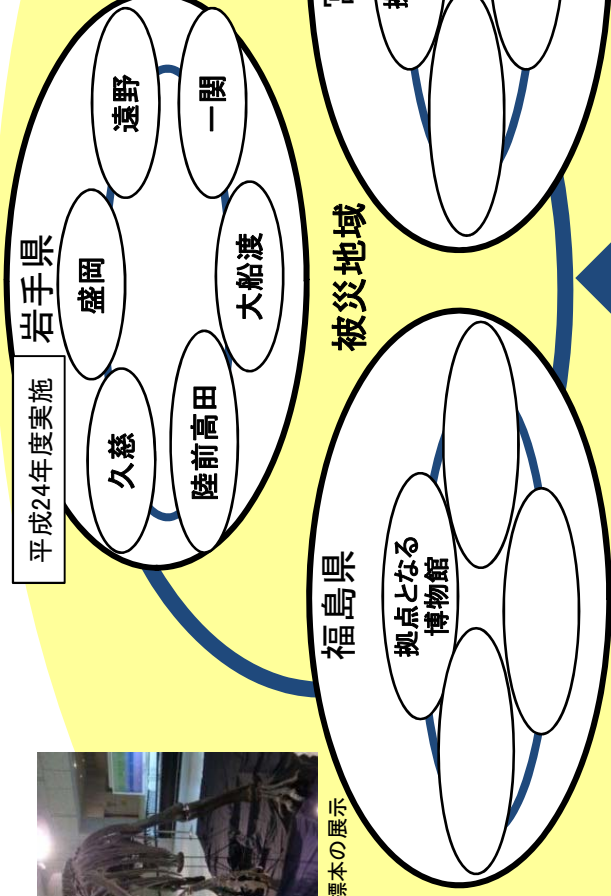
参考:「科博コラボ・ミュージアム」は、地域の博物館への支援並びに地域の自然科学の振興を図るための事業です。具体的には国立科学博物館と地域の博物館が連携して、各地域の自然、文化、産業などに関連したテーマで展示と講演会、体験教室などの博物館活動をを行うものです。

# 東日本大震災被災地域での科博コラボ・ミュージアム(復興支援)

岩手県・宮城県・福島県の被災地域の復興支援を目的として、現地の拠点となる博物館と連携し、科博コラボ・ミュージアムを実施



アロサウルス等話題性のある標本の展示



講演会



体験教室



レスキュー活動により救出された地元の標本資料の展示



国立科学博物館

National Museum of Nature and Science

全国科学博物館振興財団